

一之江駅西部地区では、土地区画整理事業による都市基盤整備が進められています。当地区では3箇所の公園整備が予定されており、「一之江ひだまり公園」はその中で最大の面積(4,000㎡)を有しています。基本計画は「公園づくりワークショップ」での検討を通じ、住民との協働により作られました。当園はその広さを活かし、地域コミュニティの核となる空間づくりをコンセプトに、

地域の方々と区職員が共同作業を通じて、公園への夢や期待を遊具広場・芝生広場・水辺空間という形で基本設計図に表現しました。

当地区はかつて小川が流れ、田園が広がる地域でした。整備においてはワークショップの成果をもとに、芝生が広がる中にせせらぎと湿地がある地域の原風景を表現しました。また、自然エネルギーの活用や環境の創造にも取り組みました。せせらぎの水は雨水貯留施設より供給され、ポンプの電源には太陽光発電が活用されています。水辺の周囲には太陽光と風力で発電するハイブリッド照明を3基設置しました。

せせらぎには田んぼの土を入れ、水生植物を植え、湿地の環境を再現しました。トンボやアメンボが生息を始め、都市の中での身近な自然として子供たちの関心を集めています。また、公園の完成を機に、有志の方々による「ひだまりフレンド会」が発足し、美化運動や談話会、季節の催しを通じて交流の輪が広がっています。



柵がなく開放的な一之江ひだまり公園



太陽光発電もできる照明灯



公園内のビオトープ

データ3

- ① 東京都江戸川区一之江7丁目
- ② 都営地下鉄新宿線 一之江駅から徒歩10分
- ③ 一之江フレンド公園、一之江駅西口交通広場
- ⑤ 「ひだまりフレンド会」による美化運動や談話会の開催
- ⑥ 江戸川区 土木部 区画整理第二課
電話番号 03-3674-4172

